# 株主の皆様へ

## 第69期 中間事業報告

平成26年12月1日 ～ 平成27年5月31日

69

大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

http://www.ooc.co.jp/ 証券コード 4187

# 株主の皆様へ TOP MESSAGE

取締役社長　鎮目 泰昌

CONTENTS


01　株主の皆様へ
03　TOPICS
05　売上高の構成（連結）
06　事業フィールド
07-08　中間連結財務諸表
　中間連結貸借対照表
　中間連結損益計算書
　中間連結キャッシュ･フロー計算書
　業績の推移
09　会社概要
10　株式の状況
11　株主メモ


株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申しあげます。

第69期上期（平成26年12月1日から平成27年5月31日まで）の決算を行いましたので事業の概況についてご報告申しあげます。

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や、個人消費の持ち直しの動きなどにより、景気の緩やかな回復が続いております。しかしながら、新興国・資源国経済の動向や欧州における債務問題の展開など、依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下で当社グループは、今期（平成27年11月期）よりスタートしました10ヶ年の中長期経営計画「Next Stage 10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。安定基盤事業としての化成品事業においては、主力のアクリル酸エステルの収益性アップと海外拡販の強化とともに、高付加価値製品の上市を目指しております。先端材料事業として

の電子材料事業においては、主力製品のシェア拡大と次世代材料開発に注力し収益改善に努めてまいりました。また、機能化学品事業においては、新規分野の開拓と海外拡販の強化を図り、既存製品の合理化と拡販による採算性の改善を進めてまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は118億７千９百万円（前年同四半期比4.4％増）、営業利益は８億３千万円（前年同四半期比30.6％増）、経常利益は８億９千２百万円（前年同四半期比33.1％増）、四半期純利益は５億９千７百万円（前年同四半期比42.4％増）となりました。

配当金につきましては、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様への利益還元を充実させることを経営の重要政策として位置付け、会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保等を勘案してバランスをとりつつ決定しており、平成27年11月期におきましては、１株当たりの配当年間10円（中間期５円、期末５円）を予定しておりましたが、業績が当初予想を大きく上回る見込みとなり、中間配当は２円増配の７円に修正いたしました。また期末配当につきましても２円増配の７円（年間配当14円）を予定しております。

当期の見通しにつきましては、緩やかな景気回復の動きが持続することが期待されるものの、海外経済の先行きの不確実性は引き続き大きく、今後も不透明な状況が続くと予想されます。

このような情勢の下、当社及び子会社といたしましては、安全確保を第一に、製品の徹底した品質管理と生産コストの削減や環境保全に努め、業績の更なる向上を目指して新規製品の開発・販売に全社を挙げて取り組んでいくとともに、全社での製品生産体制合理化の強化を図り、一層の財務内容の健全化を進める所存であります。

現時点での通期の連結業績見通しは、売上高239億７千万円、営業利益17億４千６百万円、経常利益18億７千１百万円、当期純利益12億５百万円を予定しております。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成27年8月

取締役社長　鎮目 泰昌

## 個人投資家向け会社説明会開催

平成27年7月13日に、個人投資家の皆さまを対象とする会社説明会を大阪銀行協会（大阪市中央区谷町3-3-5）で開催いたしました。公益社団法人 日本証券アナリスト協会が主催する説明会で、当日は午後の暑い時間帯にもかかわらず、約140名の方が出席されました。当社の事業内容や第2四半期の業績結果、中期事業計画などについての説明を行い、熱心に聴いていただきました。

当社が個人投資家向けの説明会を開催したのは、今回が初めてでありましたが、当社のことを多くの方に知っていただく良い機会になったと感じており、今後も定期的に開催していきたいと考えております。株主の皆さまにも、機会がございましたら是非ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

説明会の様子

### 株主アンケートご協力のお願いとお知らせ

株主の皆様のご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただくため、本「第69期　中間事業報告」にアンケートはがきを同封しております。お手数でございますが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申しあげます。

また、決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。

当社ホームページ**http://www.ooc.co.jp/**からご登録できますので、よろしくお願いいたします。

## 副生油処理システムで大阪府技術開発関係知事表彰を受賞

公益社団法人大阪府工業協会が主催する大阪府技術開発関係知事表彰のうち発明実施功労者表彰に副生油処理システムが選ばれ、平成27年4月16日に大阪府庁舎本館で授賞式が行われました。

本システムは、製造工程で排出される副生油を燃料化するとともに、含まれる有価金属を回収するというゼロエミッションを目指すものであります。過去におきましても、平成23年度日本機械工業連合会会長賞（日本機械工業連合会）や平成24年度第62回工業技術賞（大阪工研協会）を受賞しております。従来は社外で廃棄処理していた副生油を、ボイラー燃料として再利用することによる省エネ効果が認められたものであります。

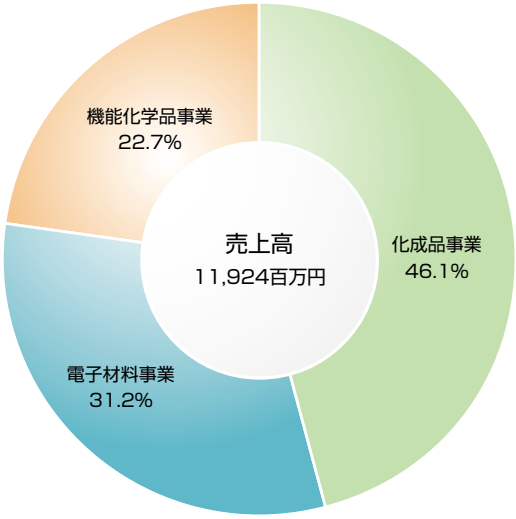
本システムの開発におきましては、新興プランテック株式会社（横浜市）、株式会社高尾鉄工所（大阪府豊中市）及び当社が共同で研究・テスト運転を行い、改良を重ねて実現いたしました。今後も引き続き、環境保全の一環として取り組んでまいります。

副生油処理システム（金沢工場）

授賞式（大阪府庁舎本館）

# 売上高の構成（連結） FINANCIAL DATA

## 連結




## 連結経営成績

### 化成品事業　主要製品: ● 塗料　● 粘接着剤　● インキ用樹脂原料

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料樹脂関連の販売が好調に推移し売上高は増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が低調に推移したことと、大阪工場の生産中止に伴い売上高は減少いたしました。しかしながら、設備投資の償却負担の減少によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は54億９千８百万円（前年同四半期比4.7%減）、セグメント利益は1億８千４百万円（前年同四半期比1.4%増）となりました。

### 電子材料事業　主要製品: ● 表示材料関連　● 半導体関連

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、高精細タイプの需要などが好調に推移し売上高は増加いたしました。半導体材料グループは、需要が好調に推移し売上高は増加いたしました。また、売上高の増加に伴いセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は37億２千３百万円（前年同四半期比30.5%増）、セグメント利益は５億７千万円（前年同四半期比46.3%増）となりました。

### 機能化学品事業　主要製品: ● 化粧品基材　● 特殊溶剤、その他

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、国内市場の低迷により売上高は減少いたしました。機能材料グループは、撥材や特殊溶剤の販売が堅調に推移し売上高は横ばいとなりました。しかしながら、利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は27億２百万円（前年同四半期比3.8%減）、セグメント利益は７千５百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。

# 事業フィールド BUSINESS FIELD

自動車塗料

インキ･粘接着剤

## 化成品事業

アクリル酸エステル
メタクリル酸エステル
アクリル酸

塗料、粘接着剤
インキ用樹脂原料

## 機能化学品事業

化粧品基材
特殊溶剤
その他

ヘアースタイリング剤

## 電子材料事業

表示材料関連
半導体関連

液晶テレビ

半導体

# 中間連結財務諸表 FINANCIAL STATEMENTS

## 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科　目 | 当中間期 27.5.31現在 | 前中間期 26.5.31現在 | 前　期 26.11.30現在 |
|---|---|---|---|
| （資産の部） | | | |
| 流　動　資　産 | | | |
| 現金及び預金 | 3,237 | 4,018 | 2,880 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,731 | 7,351 | 8,392 |
| 有価証券 | 200 | 401 | 400 |
| 製品 | 2,746 | 2,509 | 2,521 |
| 仕掛品 | 1,311 | 911 | 1,233 |
| 原材料及び貯蔵品 | 970 | 1,306 | 966 |
| 繰延税金資産 | 182 | 149 | 163 |
| その他 | 112 | 149 | 112 |
| 貸倒引当金 | △ 10 | △ 10 | △ 11 |
| 流動資産合計 | 16,483 | 16,787 | 16,660 |
| 固　定　資　産 | | | |
| 有形固定資産 | | | |
| 建物及び構築物 | 5,335 | 5,059 | 5,515 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,651 | 2,134 | 2,749 |
| 土地 | 2,290 | 2,290 | 2,290 |
| 建設仮勘定 | 102 | 560 | 56 |
| その他 | 327 | 285 | 284 |
| 有形固定資産合計 | 10,707 | 10,330 | 10,896 |
| 無形固定資産 | | | |
| のれん | 623 | 782 | 703 |
| その他 | 129 | 188 | 157 |
| 無形固定資産合計 | 752 | 971 | 860 |
| 投資その他の資産 | | | |
| 投資有価証券 | 6,348 | 4,452 | 5,467 |
| 長期預金 | 200 | - | 200 |
| 保険積立金 | 273 | 260 | 267 |
| その他 | 101 | 289 | 83 |
| 貸倒引当金 | △ 0 | - | - |
| 投資その他の資産合計 | 6,923 | 5,002 | 6,018 |
| 固定資産合計 | 18,384 | 16,304 | 17,775 |
| 資産合計 | 34,867 | 33,091 | 34,435 |

| 科　目 | 当中間期 27.5.31現在 | 前中間期 26.5.31現在 | 前　期 26.11.30現在 |
|---|---|---|---|
| （負債の部） | | | |
| 流　動　負　債 | | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,406 | 5,388 | 4,731 |
| 短 期 借 入 金 | 25 | 10 | 10 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 365 | 97 | 272 |
| 1年内償還予定の社債 | - | 60 | 30 |
| 未 払 金 | 1,040 | 1,534 | 1,786 |
| 未払法人税等 | 303 | 253 | 353 |
| 役員賞与引当金 | 19 | 21 | 43 |
| その他 | 826 | 682 | 455 |
| 流動負債合計 | 6,988 | 8,048 | 7,682 |
| 固　定　負　債 | | | |
| 長期借入金 | 556 | 203 | 777 |
| 繰越税金負債 | 808 | 360 | 527 |
| 役員退職慰労引当金 | 543 | 512 | 527 |
| 固定資産撤去損失引当金 | 232 | 280 | 270 |
| 退職給付に係る負債 | 113 | - | 330 |
| その他 | 157 | 217 | 176 |
| 固定負債合計 | 2,411 | 1,575 | 2,611 |
| 負　債　合　計 | 9,400 | 9,623 | 10,294 |
| （純資産の部） | | | |
| 株　主　資　本 | | | |
| 資本金 | 3,600 | 3,600 | 3,600 |
| 資本剰余金 | 3,680 | 3,680 | 3,680 |
| 利益剰余金 | 16,010 | 15,049 | 15,407 |
| 自己株式 | △ 3 | △ 3 | △ 3 |
| 株主資本合計 | 23,287 | 22,326 | 22,684 |
| その他の包括利益累計額 | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,219 | 928 | 1,521 |
| 為替換算調整勘定 | 29 | △ 5 | 22 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △ 295 | - | △ 307 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,953 | 923 | 1,236 |
| 少数株主持分 | 226 | 217 | 220 |
| 純資産合計 | 25,467 | 23,467 | 24,141 |
| 負債及び純資産合計 | 34,867 | 33,091 | 34,435 |

## 中間連結損益計算書

（単位：百万円）

| 科目 | 当中間期 26.12.1より 27.5.31まで | 前中間期 25.12.1より 26.5.31まで | 前期 25.12.1より 26.11.30まで |
|---|---|---|---|
| 売上高 | 11,879 | 11,379 | 23,790 |
| 売上原価 | 9,168 | 8,962 | 18,795 |
| 売上総利益 | 2,710 | 2,416 | 4,994 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,880 | 1,781 | 3,636 |
| 営業利益 | 830 | 635 | 1,358 |
| 営業外収益 | 67 | 62 | 147 |
| 営業外費用 | 5 | 27 | 37 |
| 経常利益 | 892 | 670 | 1,468 |
| 特別利益 | 0 | 8 | 15 |
| 特別損失 | 0 | 1 | 18 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 891 | 677 | 1,464 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 295 | 242 | 540 |
| 法人税等調整額 | △ 5 | 9 | 15 |
| 少数株主損益調整前四半期(当期)純利益 | 601 | 425 | 907 |
| 少数株主利益 | 4 | 6 | 16 |
| 四半期(当期)純利益 | 597 | 419 | 891 |

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

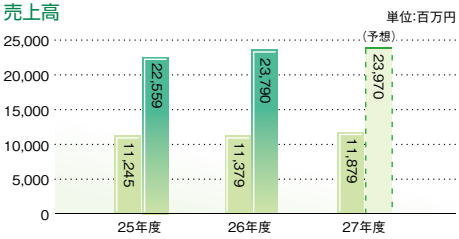
（単位：百万円）

| 科目 | 当中間期 26.12.1より 27.5.31まで | 前中間期 25.12.1より 26.5.31まで | 前期 25.12.1より 26.11.30まで |
|---|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,805 | 1,360 | 1,038 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,323 | △ 1,298 | △ 2,459 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 309 | △ 417 | 140 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 5 | △ 3 | △ 16 |
| 現金及び現金同等物の増減額(減少は△) | 166 | △ 359 | △ 1,297 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,450 | 3,747 | 3,747 |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | 2,617 | 3,388 | 2,450 |

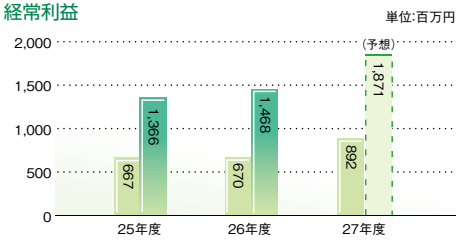
## 業績の推移

中間期　通期

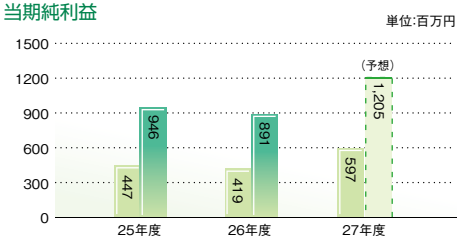
### 売上高



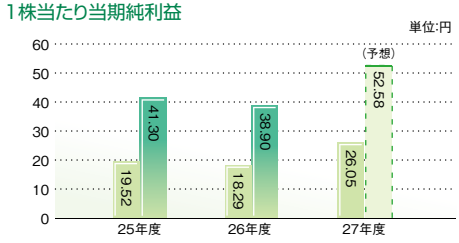

### 経常利益




### 当期純利益




### 1株当たり当期純利益



# 会社概要 CORPORATE PROFILE

## 会社概要(平成27年5月31日現在)

| | |
|---|---|
| 商号 | 大阪有機化学工業株式会社 |
| 設立 | 昭和21年12月21日 |
| 資本金 | 3,600,295,546円 |
| 発行済株式総数 | 22,937,038株 |
| 株主数 | 3,321名 |
| 従業員数 | 370名 |
| 主な事業内容 | 各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売 |

本社

東京オフィス

## 本社及び事業所

| | |
|---|---|
| 本社 | 大阪市中央区安土町1丁目7番20号<br>TEL.06(6264)5071 |
| 東京オフィス | 東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号<br>TEL.03(6202)7051 |
| 大阪工場 | 大阪府柏原市片山町18番8号<br>TEL.072(978)6261 |
| 金沢工場 | 石川県白山市松本町1600-1<br>TEL.076(276)6261 |
| 酒田工場 | 山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23<br>TEL.0234(71)5721 |
| 八千代事業所 | 千葉県八千代市大和田新田601番地<br>TEL.047(459)1271 |

## 子会社

| | |
|---|---|
| 会社名 | 神港有機化学工業株式会社 |
| 住所 | 神戸市東灘区住吉浜町18番地の26 |
| 資本金 | 55,000千円 |
| 従業員数 | 36名 |
| 事業内容 | 酢酸エステルの製造販売 |

〈中国〉

| | |
|---|---|
| 会社名 | 光碩(上海)化工貿易有限公司 |
| 住所 | 上海市長寧区延安西路2299号1602室 |
| 資本金 | 210,000千円 |
| 従業員数 | 4名 |
| 事業内容 | 有機化学薬品関連商材の貿易・販売等 |

# 株式の状況 STOCK INFORMATION

## 役員および理事（平成27年5月31日現在）

| | |
|---|---|
| 取締役社長 | 鎮目　泰昌 |
| 常務取締役 | 上林　泰二 |
| 常務取締役 | 林　優司 |
| 取締役相談役 | 白築　良 |
| 取締役 | 鎮目　清明 |
| 取締役 | 松永　光正 |
| 取締役 | 永松　茂治 |
| 取締役 | 安藤　昌幸 |
| 取締役 | 国宝　栄子 |
| 社外取締役 | 安原　徹 |
| 専務理事役 | 相原　福雄 |
| 常務理事役 | 山田　光信 |
| 理事役 | 岡本　博 |
| 理事役 | 野口　英志 |
| 理事役 | 吉田　和義 |
| 理事役 | 大引　明 |
| 常勤監査役 | 伊田　忠夫 |
| 社外監査役 | 吉村　勲 |
| 社外監査役 | 檜山　洋子 |

## 会計監査人（平成27年5月31日現在）

| | |
|---|---|
| 会計監査人 | 有限責任監査法人トーマツ |

## 株式の状況（平成27年5月31日現在）

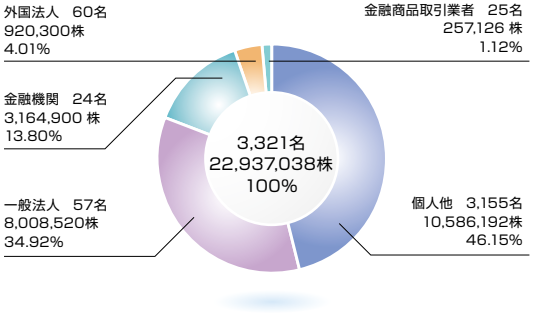
| | |
|---|---|
| 発行済株式総数 | 22,937,038株 |
| 議決権総数 | 229,211個 |
| 株主数 | 3,321名 |

大株主

| 株主名 | 当社への出資の状況 | |
|---|---|---|
| | 持株数 | 出資比率 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 1,121 千株 | 4.88 % |
| WesternRedCedar株式会社 | 1,080 | 4.71 |
| 三菱レイヨン株式会社 | 928 | 4.04 |
| 大阪有機化学従業員持株会 | 755 | 3.29 |
| JSR株式会社 | 700 | 3.05 |
| 鎮目泰昌 | 686 | 2.99 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 659 | 2.87 |
| 鎮目歳子 | 638 | 2.78 |
| 安川義孝 | 605 | 2.64 |
| 株式会社日本触媒 | 596 | 2.60 |

（注）出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いた株式数（22,927,312株）を基準に算出するとともに、少数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 株式構成



# 株主メモ

## 株主メモ

| | |
|---|---|
| 事業年度 | 毎年12月1日から翌年11月30日まで |
| 定時株主総会 | 毎年2月 |
| 基準日 | |
| 定時株主総会関係 | 毎年11月30日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 毎年11月30日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 毎年5月31日 |
| 公告の方法 | 電子公告<br>http://www.ooc.co.jp/<br>（ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。） |
| 株主名簿管理人 | 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関<br>同連絡先 | 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号<br>電 話　0120-094-777（通話料無料） |
| | 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。<br>○ 電話（通話料無料）<br>0120-244-479 （本店証券代行部）<br>0120-684-479 （大阪証券代行部）<br>○ インターネットホームページ<br>http://www.tr.mufg.jp/daikou/ |
| 同取次所 | 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　全国本支店 |
| 単元株式数 | 100株<br>（ご注意）<br>1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。<br>2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。<br>3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。 |

## 株式事務手続き

| | |
|---|---|
| 特別口座に口座をお持ちの株主様<br>特別口座から一般口座への振替請求<br>単元未満株式の買取（買増）請求<br>住所・氏名等のご変更<br>特別口座の残高照会<br>配当金の受領方法の指定<br>郵便物等の発送と返戻に関するご照会<br>支払期間経過後の配当金に関するご照会<br>株式事務に関する一般的なお問合せ | 各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部へお問合せください。 |
| 証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き | 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 |

ホームページアドレス　http://www.ooc.co.jp/